

# 千葉県がんセンター 地域医療連携室だより



日に日に秋が深まる季節となりました。皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと、心よりお慶び申し上げます。

「千葉県がんセンター【地域医療連携室だより】第18号」をお届けいたします。

ご一読頂ければ幸いです。

また、「第57回COCのお知らせ」「千葉がん国際シンポジウム」を同封させていただきます。合わせてご覧頂けますようお願い申し上げます。

## 在宅緩和医療についてご紹介します

千葉県がんセンターは緩和医療センターをバックアップ病床として活用し、地域の先生方と協力して在宅緩和医療を推進しています。

従来のがん緩和ケアは「入院」を中心として行われてきました。しかし、「入院施設」という枠のなかには、患者さんに不自由さを強い、孤独・不安・抑うつといった精神心理的な不安定状態になりやすいことを否定はできません。このような理由から、当センターでは在宅中心の緩和医療を推進しています。

在宅死を前提とした在宅緩和医療が一般化していない現状を踏まえ、25床のバックアップ病床を緩和医療センターに確保し、保障のある在宅緩和医療の体制を整えています。緩和医療センターでは、在宅緩和ケア中の患者さんへ集中的な症状緩和、家族のレスパイト、看取り等を必要時に行っています。平成20年度の緩和医療センターの平均在院日数は19.6日、平均空床は7.9床となっており、随時、入院可能な体制です。

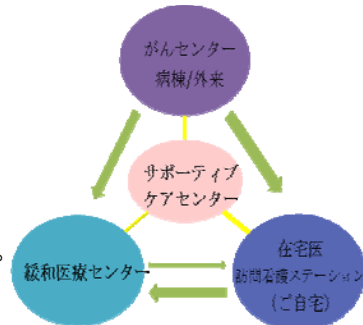
在宅緩和ケアの導入時には、サポートケアセンター在宅支援部がコーディネートを行います。患者・家族と面談し、在宅介護力、療養場所の希望、経済的な問題などについて評価を行ったうえで、在宅訪問医・訪問看護・ケアマネージャー・

バックアップ病床などについて必要に応じた調整をおこないます。在宅緩和ケア中も、在宅訪問医や訪問看護師等との連絡を密に取り合い、当センターと地域が協力して患者さんをご家族を支える体制を整えています。

平成20年度は、連携患者数503人、在宅訪問医72施設・

訪問看護ステーション77施設と連携を行いました。

千葉県がんセンターは、一人でも多くの患者さんに、安心できる在宅緩和医療を提供したいと考え、活動しております。在宅緩和ケアの支援が必要な患者さんを是非、ご紹介ください。



緩和ケアのコーディネート

## 千葉がん国際シンポジウムのお知らせ

千葉がん国際シンポジウムは今年で3回目を迎えました。

今年は

第1部 Immunotherapy and Immuno-diagnosis of cancer patients

第2部 千葉県がん診療連携拠点病院におけるがんの地域連携クリティカルパス

第3部 看護ケア開発への取り組み

以上の三部構成で行います。

詳細はプログラムを同封いたしましたのでご覧ください。

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問い合わせは、千葉県がんセンター Tel 043-264-5431

千葉がん国際シンポジウム実行委員までお願いいたします。



### 地域連携室便り

第18号

2009年11月5日発行

千葉県がんセンター  
地域医療連携室

千葉市中央区仁戸名町666-2  
電話・FAX  
043-264-5633

医療機関からのご予約：直通 043-264-5633

ホームページアドレス：<http://www.chiba-cc.jp/index.html>

私たちは、一人でも多くの千葉県民に、質の高いがん治療を提供します。

